

**平成二十八年度事業報告・収支決算案などを承認**  
 ～六月八日通常議員総会を開催～

**総括的概要**

1. 現場に立脚した提言・

要望活動の展開

特急はるか東岸和田駅停車と周辺まちづくりの促進の要望をはじめ岸和田市に地方創生による中小企業の活性化施策に関する要望を提出する等、現場の声を反映し関係機関に対し働きかけました。

2. 活力と賑わいあふれる

まちづくりの推進

観光客拡大に向けた観光ツアー開催やイベントへの協力をはじめ、官民連携による泉州観光プロモーション推進協議会に参画し、おみやげ品やグルメをはじめ岸和田の観光の情報を発信しました。また、阪南2区、丘陵地区の業務地区について誘致活動に参画、企業誘致に協力いたしました。

3. 産業振興対策の支援拡充

経営革新等支援認定機関として、創業セミナーや相談会の開催、ものづくり補助金等の補助金制度活用に向けたセミナーを開催すると共に事業計画策定支援を行いました。経営発達支援計画については、経済産業大臣の認定を7月に受け小規模事業者の持続的発展に努めました。引

当所では、去る六月八日(木)午前

【通常議員総会提出議題】

十一時より岸和田市立産業会館二階

議題一 平成二十八年度事業報告

集会室において平成二十九年六月

並びに収支決算(案)に関する件

開催通常議員総会を開催し、平成二

議題二 常議員の補充選任に関する件

十八年度の事業報告並びに収支決

議題三 その他

算(案)をはじめとする各議案につい

て慎重に審議され、各議案は満場一致

議決

で原案通り承認されました。

なお、平成二十八年度総

括的概要並びに収支決算

(一般会計・小規模事業経

営支援事業特別会計)の詳

細については、三ページに掲

載の通り。

平成28年度の我が国経済は、有効求人倍率が高い水準を維持するなど、雇用・所得環境に一定の改善がみられたものの、6月に国民投票が行われた英国のEU離脱問題以降、海外経済の先行きの不透明感が増したものの、米国の大統領選後、米国の着実な景気回復と利上げにより円安が継続、輸出企業の業績が改善、株価の上昇要因となりました。しかしながら韓国朴大統領の弾劾訴追による辞職、北朝鮮による核実験、ミサイル発射、トランプ政権の公約がどこまで実行されるのか不確実性もあり、堅調な海外経済や円安の恩恵がいつまで続くかわからず、国内消費はまだ弱く、期待した景気回復を望むことができず企業も慎重で緩やかな景気回復にとどまりました。

こうした状況の中、商工会議所では、産業振興や地域の活性化を図るため、「信頼される商工会議所」の基本方針のもと、以下の重点項目に基づいた運営及び活動を行いました。

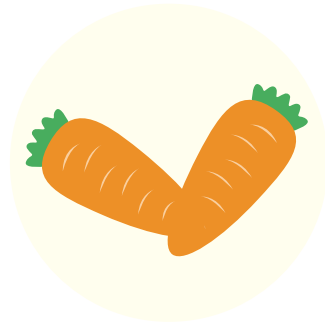


き続き、おおさか地域創造ファンドや日本商工会議所からの業務委託事業として、消費税転嫁対策窓口相談等事業、小規模事業者持続化補助金事業を行いました。若年者の人材確保として新しく企業説明会を開催、合同就職面接会を開催すると共に各種セミナーを開催、雇用対策・人材確保に努めました。

また、岸和田の産業PRとして、岸和田ブランド、岸和田発にんじん「彩誉」の販路拡大に努め、事業者支援として販路開拓補助金の活用促進を図りました。

#### 4. 会員交流事業への

**参加促進と会議所活動のPR**  
各部会活動では先進地視察研修ばかりではなく、部会事業としてセミナーや講習会等を開催、また会員



交流事業として市、池田泉州銀行と連携しビジネス交流会を開催、会員の事業参加促進に努めました。また、会員の利便性を検討し会員拡大を図る組織活性化委員会を開催しました。

#### 5. 事務局機能強化

職員に伴走型支援業務への対応として日本商工会議所、経済産業省、中小企業庁が開催する研修会を受講させ能力アップに努めると共に、当所に講師を招き研修会を開催しました。今後とも職員個々が知識・能力・スキルアップに引き続き努めてまいります。



### 平成28年度 一般会計 収支決算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

#### 【収入の部】

(単位：円)

款項目	本年度決算額	本年度予算額	比較増減
1 会費	80,261,500	80,106,000	155,500
2 特商負担金	1,494,000	1,494,000	0
3 事業収入	14,081,054	13,750,000	331,054
4 交付金	420,952	600,000	△ 179,048
5 雑収入	2,493,194	2,565,000	△ 71,806
6 繰入金	11,662,037	5,720,000	5,942,037
収入合計	110,412,737	104,235,000	6,177,737

#### 【支出の部】

(単位：円)

款項目	本年度決算額	本年度予算額	比較増減
1 事業費	31,453,062	39,326,000	△ 7,872,938
2 管理費	36,120,768	38,660,000	△ 2,539,232
3 繰入金	74,090,320	24,950,000	49,140,320
4 予備費	0	1,299,000	△ 1,299,000
支出合計	141,664,150	104,235,000	37,429,150

#### 【収入支出比較表】

(単位：円)

収入合計	支出合計	差引残高	備考
110,412,737	141,664,150	△ 31,251,413	

### 平成28年度 小規模事業経営支援事業 特別会計 収支決算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

#### 【収入の部】

(単位：円)

款項目	本年度決算額	本年度予算額	比較増減
1 交付金・負担金	62,618,780	70,940,000	△ 8,321,220
2 事業収入	911,608	850,000	61,608
3 繰入金	12,655,077	12,474,000	181,077
収入合計	76,185,465	84,264,000	△ 8,078,535

#### 【支出の部】

(単位：円)

款項目	本年度決算額	本年度予算額	比較増減
経営相談・ 1 情報提供 事業費	4,680,188	5,600,000	△ 919,812
2 地域活性化 事業費	7,955,562	7,800,000	155,562
3 地域創造 ファンド事業費	15,783,374	24,600,000	△ 8,816,626
4 管理費	44,468,441	43,100,000	1,368,441
5 繰入金	3,297,900	3,164,000	133,900
支出合計	76,185,465	84,264,000	△ 8,078,535